

寄稿

# 学長からの 寄稿





# 薬学部医療薬学科 創設10周年を祝す

愛知学院大学 学長

大野 榮人

この度、薬学部医療薬学科が創設10周年を迎えられましたことを、衷心よりお慶びを申し上げます。全国的に薬剤師が不足していて、文部科学省より日本の大学に薬学部の設置が要請されました。本学には、すでに医療系の歯学部を設置していて、文部科学省の要請を受けて設置することを決定いたしました。平成16(2004)年に薬学部設置準備委員会を発足させました。その委員として名古屋市立大学教授であった渡邊 淳・四ツ柳智久先生、歯学部教授の戸苅彰史先生、実務委員として鬼頭光國事務長、加藤雅人氏等に就任して頂き、献身的なご尽力のお蔭で、文部科学省へ設置認可申請書を提出することができました。同年11月に設置認可され、翌年の平成17(2005)年4月に薬学部医療薬学科(4年制)が発足いたしました。引き続き大学院の設置に取り掛かり、平成21(2009)年4月に大学院薬科学研究科修士課程を設置しました。また、平成18年度の6年制課程への移行に伴い、平成24(2012)年4月に大学院薬学研究科博士課程を設置して今日に至っております。

歴代の学部長として、初代に渡邊 淳教授、2代に佐々木琢磨教授、3代に現学部長の榎 彰教授にご就任を頂きました。大学院薬科学研究科長として、初代に中西 守教授、2代に井上 誠教授にご就任頂きました。大学院薬学研究科長として、初代で現科長の井上 誠教授にご就任して頂いております。陰に陽にご尽力を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。2代学部長の佐々木先生はご逝去され、ご冥福をお祈り申し上げます。

薬学部医療薬学科は、「状況に応じた判断力を身につけ、医療に貢献できる薬剤師の育成」を教育目標に、様々な取り組みを実践・実行して頂いております。薬学部の諸先生方は、熱意ある優れた教育を実施して頂き、そのお蔭で最初の薬剤師国家試験も全国トップの合格率を上げて頂きました。以降も毎年、全国平均を上回る合格率を上げて頂いておりますことに深く敬意を表するものであります。薬学部の先生方は、積極的に海外の大学との学術交流協定の締結を推進され、実際に学生を提携校に派遣され、実のある交流を実施して頂き心より感謝いたしております。

薬学部創設10周年を迎えるにあたりまして、ご尽力を賜りました歴代の学部長・研究科長・教職員の皆様、現職の教職員の皆様、同窓生の皆様に心より御礼を申し上げます。薬学部が、今後とも社会のニーズに対応した人材を育成して頂き、更なる発展を遂げて下さいますことを願って、祝辞とさせていただきます。